

学校評価 保護者からみた久慈川三育小学校

提出順に掲載します。

・保護者A

まだ入学してから1ヶ月なのでよくわからない部分も多いですが、娘は風邪でも学校に行きたいと言うほど学校が大好きです。親としてはクリスチャンの学校に行かせたいという強い思いがあり、見学させて頂き先生に直接おはなしをし、質問させていただきました。福音主義という指針と同時に暖かい雰囲気があふれていたため久慈川三育小学校に行かせたいなあと思いました。

親の思いとは別に、娘は見学した時1年生の女の子とおともだちになり、又行きたいという思いになりました。そういう思いをもって一日入学を体験し三育小学校が大好きになり入学前からカバンをしょってどこにでも行き、入学を楽しみにしていました。入学すると少人数制で娘はとても大切にされていることを実感できたこと、少人数なので全校生を知ることが出来、安心感をもつことが出来、すぐ溶け込めたように思えます。それと共に優しいけれどしっかりした土台（神様に信頼する）（聖書の価値観）をもっていらっしゃる先生方のご指導の力が大きいとも思います。娘はおともだちも先生も大好きです。最後にもうひとつ、三育は食育を通して健康な心とからだをつくる指導もして下さっていること嬉しく思います。

・保護者B

三育に入れてよかったって思ってます。三育でのびのび楽しい小学校生活を送ってます。知育徳育体育3つが備わっていて子供の可能性を大きく広めていただけたと感謝してます。心と体（大きくなった!）と知識と考える力と人前でもきちんと話せるようになりました。神様に出会え支えられた日々、数々の恵み……。感謝してます。ありがとうございます。

・保護者C

本年度より長女、次女について三女が入学致しました。併設の保育園に長年通っていましたが、小学校と保育園の交流会や運動会、バザー 活動などを通じて小学生との交流や学校生活について、未就学児でも肌身で感じる機会が大変多い為、小学校に入学しても、緊張することなく学校生活に溶け込むことができ、親としても非常に安心して送り出すことが出来ました。

今年は特に 震災後の入学ということで、特に気にかけていましたが三育小学校に入学出

来て助かっています。新入生ではありませんが、上級生と接する機会が多いことから入学初日から保育園気分が抜けて本人も小学生としての自覚に芽生えることが早く、自宅でも机に向かう時間も長く、自ら考え行動する習慣が入学 2 カ月にして実についたように思われます。上級生との合同カリキュラムのおかげではないでしょうか。

また、入学直後の運動会において、上級生とともに一輪車の競技に参加する機会を与えて頂きました。新入生としては数年ぶりの参加とのことでしたが、本人としては責任感を学ぶ貴重な機会を得ることが出来ました。日々の練習の積み重ねが重要であることを、一輪車を通じて学び、成長することが出来ました。

このように決して大きくはない学校ですが、その分さまざまなチャンスが子供たちに与えられることが三育小学校の他校にはない利点と思います。これから 6 年間三育小学校での学びを通じて、成長していくわが子を見ていくことが楽しみです。

・保護者D

息子がいつもお世話になり感謝しております。2 才でおとなりの保育園に入園したことがきっかけで本人の強い希望で小学校にも入学しました。入学してすぐに担任の先生からの助言で息子には障害があることに気付きました。本当にショックな事でしたが、親として息子にしてやれることは何かを求めてアスペルガー症候群に関する本を読んだり、担任の先生又、養護学校の先生とご相談しながら学校生活を通してきました。あのまま気付かずにいたらずいぶんと息子に無理をさせていたであろうかと思い、助言して下さいました先生には本当に感謝しています。そして三育小学校に入学して良かったと心から感じています。先日の大震災の時、必死に祈る息子の姿をみて学校での宗教の教えがしっかりと息子の心に根付いていることを感じました。願わくは、その教えの道をずっと歩んで行ってほしいと思っています。三育小学校の先生方は子どもを親の目線で大切に下さり安心してお任せできると確信しています。

・保護者E

久慈川三育小学校に入学させて感じたことは少人数なので上級生とのつながりが密にとれたことが息子にとって良かったと思います。今後のぞむことは画一的な授業ではなく生徒個々の能力に応じた質の高い授業です。

・保護者F

3 月の震災時には子供の安全にご尽力いただきました。おかげで子供は怖い思いをしたにもかかわらず、精神的にも安定しております。また一輪車のご指導もいただき乗れるよ

うになりました。「出来る」気持ちを持ったことで、前向きに取り組むことの大切さを知ったようです。

・保護者G

三育小学校への入学は、本人の強い意志と知育、徳育、体育の教育方針でした。その中でも“心を育てる”と言うところでお世話になる事に決めました。家庭の中では不十分な面は学校生活の中で補っていただき明るく素直に成長してくれた事に感謝しています。

うちはキリスト教ではないため聖書の勉強なども私たちには良くわかりませんが神様への感謝やお祈りなど子供から教えられ、私たちも少しずつ考え方なども変わってきた気がします。学校の勉強や生活面などは先生方が一人々をしっかりと見守っていてくれるというのが私たちにも伝わりとても安心して学校に通わせる事ができています。少人数だからこその良いところ。それ以外にもお茶やお琴など他にも体験学習があり、子供にとっては貴重な体験になって良い事だと思います。振り返ってみると、不安な事もありましたがその都度先生も親身になって考えてくれた事など本当にありがたいです。「三育小学校で、良かったー」と本人も言っていますが、私たち家族も同じ気持ちです。そう思える学校へ通わせる事が出来ている事が良かったと思います。

・保護者H

今年も春のイベントである運動会が無事に行われました。今年は「ソイヤ！」という踊りを披露してくれました。どんな踊りなのかと、事前にネットで他校のビデオを拝見しましたが久慈川三育小学校のそれをみたときは完成度の高さに驚きました。我が子が出ているというひいき目を差し引いても素晴らしかったです。また、一輪車も披露してくれました。10時から始まった運動会は一時間もすると雲行きがあやしくなり、大きなテントが風で煽られるくらいの強風が吹き始めました。午後になってもその風は止まず、そんな中での一輪車となりました。普通に立っているのもやっとの天候の中、子供達は一列になってトラックを周りはじめ、綺麗な技を次々と決めていきました。中でも感動したのは校旗を持って先頭を行ったのは4月に入学したばかりの1年生の女の子だった事です。わたしは毎年、この一輪車競技を見る度、なみだが出そうになります。上級生は下級生のペースに合わせて速度を調節したりさりげなく待っていたりします。でも立ち止まる事はありません。お互いを気遣い合いながらも1つの目標のためにがんばっている姿がこの小学校の縮図であるかのようです。だから毎年感動するのもかもしれません。この忙しい中、素晴らしい演出を考えて下さる先生方にも頭が下がります。なつかしくなって5年前の運動会のビデオを見てみました。そのころより一輪車にのれる子供の数が今年のはるかに増えていました。その事を子供に言ってみたら「それは先生のおかげ。」と。みんなが運動会に出られ

るように下級担任の先生が休み時間、熱心に指導してくれるからだそうです。1, 2 年生で完全に乗れるようになって 3 年生に上がる、というのが子供たちの目標になっているようです。他にも久慈川三育小学校のいいところはたくさんあって伝えきれませんがわたしは本当に子供達をこの学校に入れてよかったなと思っています。

・保護者 I

公立小学校では、予算、教員数、物理的等の制約等で良いアイデアがあっても実現困難な教育プログラムが多々あると思います。一方三育小学校では、教会関係者を中心とした支えで、教育の行動目標実現のための手段・方法において特色ある選択が可能となっていると感じます。

また先生方がその手段・方法を色々とよく考え抜いて選択頂いていることが、学校通信、学級通信、および写真を多用したインターネットホームページの子どもたちの表情、しぐさなどを通して見て感じ取れます。つまり、三育小学校は、教育方針（知育、徳育、体育）に沿った教育が、地域・教会関係者の協力で成立し、先生方の力量で手段・方法が選択されて、バランスのとれた子どもたちの教育を回し切っておられる、またそのことが保護者を含め社会に向けて分かり易く”学校見える化”が成されている。それが、私個人的にはもっとも安心信頼している点であり、学校評価の結論であります。

以下に、公立小学校に比べ、三育小学校が優れていると評価するプログラムを列举致します。

●知育

陶芸、茶道、お琴、田植え、餅つき、宿泊学習などの体験的プログラムが多く、子どもたちの将来につながる潜在的・実践的な活学になっていると思います。

百人一首大会、暗唱聖句大会などは、現代社会で使うことが少なくなった能力を鍛えるだけでなく、家庭の話題や楽しみ事としても派生効果があります。

ステップアップ教材を用いた応用力 養成（算数・国語ピラミッド）、日記など、繰り返し行うことは良い習慣化に役立っております。

●徳育

讃美歌を通した豊かな自己表現力の養成、安息日学校、シティークリーニング活動は、地域社会との交流を通して社会性教育に有効な手段であると感じます。

先生方の良し悪し判断（態度）をはっきり児童に伝えて頂いており（子どもから聞く学校生活の様子から）、子どもたちが自発的に良し悪しについてお互いに注意し合える環境ができていていると感じます。

●体育

スイミングスクール（毎月）、縄跳び（毎週木曜日）、マラソン（毎週金曜日）など季節に偏りがちなスポーツを年間を通し継続的に実施頂いたり、

一輪車を取り込んだ授業など、体育能力の養成に役立っています。

●その他、学校について

知育、徳育、体育に 挙げた教育プログラムを通して心と体と頭のバランスのとれた教育が実践されている。

保護者、地域との結びつきを意識した開かれた学校（学校通信、学級通信、インターネットホームページによる情報発信 “学校見える化” ）

『もっとこうすれば、もっと良くなる』という改善提案を含めることができると良かったのですが、先生方には精一杯のことをしていただいていると強く感じておりますので、思い当たりませんでした。保護者としては、可能なことはご協力させていただきますので、今後ともよろしくお願い致します。

・保護者J

長女が入学してから約3年、今では次女もお世話になっております。

いろいろなことがございましたが、いつも思うのは少数制による先生方の目の行き届いた対応のすばらしさです。小学生といってもちょっとしたきっかけでいじめや不登校等に結びついてしまうものですが、学校生活でのちょっとした態度の変化によくご配慮いただき、よい方向へ導いていただいています。保護者の相談にもよく乗っていただき、子供に対して フォローしていただいています。

子供たちがそういった先生方の暖かい眼差しに守られて、のびのびと学校生活を送れていることを、毎日元気に 楽しそうに登校する子供たちをみて、実感しています。

入学当時は、他の同年代のお子さんと違う選択をしたことに少なからず心配はございましたが、今ではそのときの判断は間違っていなかったと思っています。

これからもどうぞ宜しく願いいたします。

・保護者K

久慈川三育小学校は、知育、徳育、体育の三育教育を実践している学校です。

知育については、子どもが色々なことに興味を持つように様々な授業が行われています。身近な自然を観察する青空教室や、スーパーでの食育授業、外国人講師による楽しい英語の授業、日本の伝統文化に触れるお琴教室やお茶教室、陶芸教室などの実際に体験できる学習を行っており、子どもの好奇心を育てています。また、放課後に個別指導も行っており、授業の内容を理解できるまで指導してくれます。

徳育については、聖書をとおり「人間としての生き方」や「正しい行い」などについて学んでいます。子ども達は聖書に書かれている言葉により、心を成長させていると思います。また、併設する保育園との交流や教会の方々との触れ合いにより、自然に思いやる心

や助け合う心が育まれているように思われます。

体育については、毎週1回行われるマラソン大会、毎月1回の水泳教室、冬はスケート教室と基礎体力をつける授業が行われています。クラブ活動にはバレーボールやサッカーなどがあり、楽しみながら運動を行っています。

全校児童が20名という小さな小学校ですが、先生方の熱心な指導により、子ども達はとても充実した学校生活を送っています。子ども達はみんな明るく生き生きとしています。「毎日、学校に行くのが楽しい。」と、元気良く通学する子どもの姿を見て、とてもうれしく思います。三育教育を実践している先生方が子どものやる気を引き出し、後押ししてくださっているおかげだと思っています。久慈川三育小学校は本当に素晴らしい学校だと思います。

・保護者L

いつもお世話になっております。

少人数の学校なので、上級生から下級生まで全員で協力し合いながら集団生活を学べるのが良いと思います。又、行事等、大人が参加する機会も多く、様々な世代の方達とふれ合いながら、小学校生活を送れる事は今後の人格形成に良い事だと思います。

今後とも宜しくお願い致します。

・保護者M

早いもので今年3年生になりました。今年は1年生の頃お世話になった2年生と、3.4年クラスとして再スタートです。このようにクラスの中で、上級生を見習い学ぶこと、下級生のお世話をし学ぶことも多いように感じます。これも、普通の小学校には無い少人数制、縦割り教育の良いところだと思います。

また、今では遠方からの通学にもすっかりなれたようで、一人で電車に乗りげんきに通学出来るまでに成長しました。これも、先生方を初め、在校生の皆さん、教会関係者の皆さんに見守られながら成長しているからこそだと、感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、今年は3月に震災がおき、まだ完全には復旧、復興へは至っていないと思いますが、こうして楽しく通学出来ますことに感謝いたします。今後とも、宜しく願いいたします。

・保護者N

8年前から子供たちがお世話になっています。他校に通っている友達の父兄の方に会ってよく言われるのが、「三育の子はちがうね。」という言葉です。どう違うのかと聞くと、

みんながのびのびしてるけど、まとまりがあって雰囲気がとてもいいというようなことです。そんな風に見えるのかとかえって不思議な気がします、たしかに子供たちはのびのびと育っており、運動会もあんな短期間によくあれだけのものを仕上げたなど感心しました。(その陰には先生方のただならぬご尽力があるのですが) 殺伐とした今の時代に、宗教を通して自分より偉大なものに対する畏敬の念を養う。そして、本当に大切なものがなにかということを知らず知らずのうちに身につけているところがこの小学校の教育の特徴ではないかと思います。プログラムも大変充実しており、宿泊学習では東京の観光名所で回っていないところはないのではないのでしょうか。センスのある場所選び、無駄のない、それでいて無理のないタイムスケジュール。親としてはただただありがたいと思っております。これからもよろしくお願いします。

・保護者〇

娘を入学させ早6年が立ちます。

最初は家から遠く離れた学校まで、電車で一人通う事に対しても不安でしたが、それは先生方や上級生のフォローが有り直ぐに払拭されました。娘の方が最初から不安なく通学していたくらいでした。

三育小の子供達は、いつも笑顔でニコニコして出迎えてくれて、とても生き生きしております。娘に学校の様子を聞くと喧嘩もなく、上級生・下級生が仲良く学校生活を送り、学校に毎日行くことが楽しいとよく聞かされます。

私が幼少の時、小学校に行くことが毎日こんなに楽しかったらどうか? と思うほどです。改めて先生方の生徒一人一人に対するご指導と愛情に感謝しております。

また、机上だけの勉強だけでなく、一輪車、田植え、稲刈りなど、私自身も参加したくなるユニークな授業があり、正直小学生に戻り、三育小に入学したくなるくらいです。

娘にとって三育小での学校生活はこれからの人生にとって非常にプラスになったと思います。あと残りわずかとなりましたが、ご指導の程宜しく願いいたします。